



備えに
役立つヒント

「将来」について 考えてみませんか？

ご自身やご家族など大切な人に、もしものことが起こった際に受けられる支援や制度についてご存知ですか？
自分には関係ない！と想着いても、誰しものが介護や認知症などに向き合う可能性があります。

山形市では、「高齢者が自らの能力を活かしながら、住み慣れた地域で支えあい、健やかに生きがいを持って暮らせるまちづくり」を基本理念に、高齢者の権利擁護推進に取り組んでいます。

介護が必要になったり、認知症になっても、地域の中でいつまでも自分らしく安心して暮らし続けていくために、もしものときの支援や制度、備えることの大切さをより多くの方に伝えたく講演会を開催いたします。

日時 令和2年1月10日(金) 13:30~16:00 (13:00受付開始)

場所 山形市中央公民館 4階大会議室 **定員** 先着150名

入場無料

内容 講演 (13:40~15:50)

テーマ 「認知症」と「成年後見制度」
~なってみないとわからない話~

講師 中澤 まゆみ氏

介護をきっかけに、医療と介護、福祉分野へ。徹底的な現場の取材と情報収集、自らの後見人体験を基に、「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく伝えたい」がモットー。



職歴・経歴

1949年長野県生まれ。

雑誌編集者を経てライターに。女性・移民・マイノリティをテーマにルポルタージュなどを書くかわら、アジア、アフリカ、アメリカに取材。介護をきっかけに、医療と介護、福祉分野での執筆を始める。

著書に、「ユリー日系二世ハーレムに生きる」(文芸春秋)、『おひとりさまの「法律」』、『男おひとりさま術』(いずれも法研)、『おひとりさまの終活』(三省堂)、『おひとりさまでも最期まで在宅』『おひとりさまの終の住みか』、『おひとりさまの介護ははじめ55話』など多数。最新刊は『人生100年時代の医療・介護サバイバル』(いずれも築地書館)。

取材執筆のかかわり全国で講演活動を続け、在住の世田谷区では介護家族・住民目線でシンポジウムや講座を開催。住民を含めた多職種連携のケアコミュニティ「せたカフェ」も主宰。「認知症カフェ」、「せたがや居場所サミット」などを開催する。認知症になったひとり暮らしの友人を15年介護。認知症になった母を4年間遠距離介護。一昨年、自宅で見取った。現在96歳要介護5の父を遠距離介護中。

申込方法

参加希望の方は1月9日(木)までに、FAX、郵送、電話にてお申込みください。
FAX、郵送でお申込みの場合は、裏面の参加申込書をご利用ください。
グループ、団体、所属先でお申込みの場合は、お手数でも裏面の参加申込書にてお申込みください。

申込・問い合わせ先

■山形市福祉推進部長寿支援課 ようご支援係

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号
電話 023-641-1212 内線 651・652

■山形市成年後見センター

〒990-0832 山形市城西町二丁目2番22号
電話 023-674-0680



FAX で送信する場合は、矢印の方向へ送信してください。

FAX 023-624-8398 山形市長寿支援課ようご支援係 行

※FAX または郵送で申込みの場合は、この参加申込書をご利用ください。

※入場整理券は発行いたしません。当日、会場入口にて受付を行いますので、直接会場へご来場ください。

※定員に達した場合は入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

※個人情報とは適正に管理し、本講演会以外では使用いたしません。

参加申込書

1 個人でお申込みの方は、こちらにご記入ください。

No.	お名前	年齢	住所・電話番号
1	ふりがな		〒 - TEL ()
2	ふりがな		〒 - TEL ()
3	ふりがな		〒 - TEL ()

2 グループ、団体、所属先でお申込みの方は、こちらにご記入ください。(代表者をNo.1にご記入ください。)

グループ・団体名		住所 〒 -		TEL ()	
No.	お名前	年齢	No.	お名前	年齢
1	ふりがな		4	ふりがな	
2	ふりがな		5	ふりがな	
3	ふりがな		6	ふりがな	

【会場案内図】



山形市中央公民館 4階大会議室

山形市七日町一丁目2-39

※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関を利用してお越しください。お車でお越しの方は、お近くの有料駐車場をご利用ください。